

## 定例工学部教授会議事録

日 時	平成27年9月9日(水) 13時15分 ~ 14時20分
場 所	中央棟 大会議室
出席者	滝澤学部長 ほか98名
欠席者	小野、琵琶、足立、大津、岩崎、遠藤、川又、藤掛、齊藤、佐久間、今野、塚田、青木(秀)、正田、貝沼、杉本、武藤、川崎、風間(聡)、中田、高橋(信)、村田、松木、梅村、厨川、橋本、山本、田所、青木(孝)、中尾、加藤、木下、安藤(朝)、赤松、周、乾、桑原、徳山、田路、高橋(弘)、土屋、井上、葛西、駒井、コマロフ、壹岐、松原、出江、大井の各教授
外国出張等	浅井(航空)、岡部、安達、田中(仁)、小野田、長平、橋田、曾、末永、吉岡、スミス、川田、西條の各教授

### 1. 前回記録確認

議長から、平成27年7月8日(水)開催の定例工学部教授会議事録案について諮り、原案どおり承認した。

### 2. 人事異動

議長から、配付資料に基づき報告があった。

### 3. 審議事項

#### (1) 卒業認定について

議長から、卒業認定について配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

### 4. 報告事項

#### (1) 平成27年度国際学士コース入試(2015年10月入学)の合格者について

議長から、平成27年度国際学士コース入試(2015年10月入学)の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

#### (2) 平成27年度AO入試Ⅳ期(2015年10月入学)の合格者について

議長から、平成27年度AO入試Ⅳ期(2015年10月入学)の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

#### (3) 平成28年度3年次編入学試験の合格者について

議長から、平成28年度3年次編入学試験の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

#### (4) 平成28年度学士編入学試験の合格者について

議長から、平成28年度学士編入学試験の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

### 5. その他

#### (1) 学生の懲戒について

議長から、学生の懲戒について報告があった。

#### (2) 不祥事対応による告示文について

議長から、不祥事対応による告示文について配付資料に基づき説明があった。その後、種々意見交換を行った。

#### (3) 学生懲戒に係る本学方針の周知について

議長から、学生懲戒に係る本学方針の周知について配付資料に基づき説明があった。

(4) 平成27年度第2回工学研究科等新規採用等教職員合同研修について

議長から、平成27年度第2回工学研究科等新規採用等教職員合同研修について説明する旨発言があった後、植松副研究科長から配付資料に基づき説明があった。

(5) 平成28年度以降の国立大学の学部における定員超過の抑制について

議長から、平成28年度以降の国立大学の学部における定員超過の抑制について説明する旨発言があった後、板垣教務課長から配付資料に基づき説明があった。

(6) 語学自習室・グループ学習エリア（仮称）の利用（案）について

議長から、語学自習室・グループ学習エリア（仮称）の利用（案）について報告する旨発言があった後、湯上副研究科長から配付資料に基づき報告があった。

(7) アドバイザー教員に対応いただきたい事項について

議長から、アドバイザー教員に対応いただきたい事項について説明する旨発言があった後、湯上副研究科長から配付資料に基づき説明があった。

(8) 平成27年度予算の早期執行について

議長から、平成27年度予算の早期執行について説明する旨発言があった後、阿部経理課長から配付資料に基づき説明及び協力依頼があった。

(9) 第二期中期目標期間最終年度における剰余金の取扱について

議長から、第二期中期目標期間最終年度における剰余金の取扱について説明する旨発言があった後、阿部経理課長から配付資料に基づき説明があった。なお、今年度予算について、未執行額が生じる際は、早めに連絡いただきたいこと。また、その際は次年度へ繰り越すことが出来ないことについて、付言があった。

(10) 科研費における研究代表者又は研究分担者の雇用財源について

議長から、科研費における研究代表者又は研究分担者の雇用財源について説明する旨発言があった後、小松研究推進課長から配付資料に基づき説明があった。

(11-1) 平成28年度科研費応募について

議長から、平成28年度科研費応募について説明する旨発言があった後、長坂副研究科長から配付資料に基づき説明及び協力依頼があった。

(11-2) 公正な研究活動について

議長から、公正な研究活動について説明する旨発言があった後、長坂副研究科長から配付資料に基づき説明があった。なお、機関登録を行っている CITI Japan による研究者行動規範教育については、各自受講するよう改めて説明があった。

以上